

## 『まちの駅』で街を元気にする

街中を歩いていて、「トイレに行きたい!」って青くなったことありませんか? そうなったら、どうします? コンビニ探す? それとも、コーヒー代払って喫茶店に入る? コンビニも喫茶店もなかったら…?

そんな時、味方になってくれるのが、街の人が集まる施設に、共通の情報の発信や交流の機能をプラスした『まちの駅』。そこは、だれもが気軽に使えるトイレがあって、ちょっと休めるスペースのある、街中の「ほっと一息つける場所」であり、街の情報も置いてあって、駅長さんや駅員さん(=まちの駅も兼ねているお店の店長さんやスタッフさん)が、街のことをいろいろと教えてくれる「街の案内所」でもあります。

ちょっと一休みする人が集まって、おしゃべりが始まったら、おともだちの輪が広がるかもしれないでしょ。『まちの駅』には「街の人の心の交差点」という働きもあるんです。

平成12年に発足した『まちの駅』は今や日本全国に約350ヶ所もあります。『まちの駅』同士が仲良くなれば、街同士が仲良くなって、県同士が仲良くなって、『まちの駅』を合言葉に、日本全国がつながることも夢じゃない!

とっても簡単に『まちの駅』を作れるのもうりの一つ。街を愛する心、もてなしの心、遊び心を持った人が、お休みできるスペースと、だれでも使えるトイレと、街の情報を提供する。それだけで、今日からそこは『まちの駅』です。

え、なんでそんなに『まちの駅』を熱く語るのかって?

実はね、自分の生まれ育った街が、最近とても元気をなくしていて、ずっと元気になる方法を探していたんです。そして巡り合ったのが『まちの駅』。だれでも簡単に作れて、街を歩く人にとって「あると便利」で、「街に住む人・働く人・遊びに来た人」が仲良くなれるうえに、日本

のあちこちとつながっている。こんな「1粒で4度おいしい」あったかな場所があったら、「この街に住んでて・働いてて・遊びにきて、良かった」って思えるでしょ。だから、「栃木に『まちの駅』をもっと作りたい、『まちの駅』同士をつないでいきたい」という活動を始めました。それが「まちの駅ネットワークとちぎ」、略して「ま・ね・とち」。『まちの駅』で街がどんどん元気になる、それが小さな「ま・ね・とち」の、大きな夢です。

※『まちの駅』をもっと知りたい、やってみたい、という方、ご連絡お待ちしています。

連絡先: manetochi@mbn.nifty.com

※まちの駅連絡協議会ホームページ

<http://machinoeki.com/>

